



学校だより

けやき

十和田市立北園小学校

8月号(448号)

令和7年7月18日発行

文責：教頭(山形)

電話：23-4361



“楽しい夏休みをすごすために”

校長 江渡 俊晴

1学期の終業式後に、“楽しい夏休みをすごすための約束”について、曜日に関連させて映像を用いながらお話ししました。各家庭でも話題にさせていただき、事故や怪我の無い、充実した楽しい夏休みにしてほしいと思います。

日月	… 8月25日は元気に登校する！(夏休みは37日間)
火	… 花火などの火遊び → 大人の人と一緒にする
水	… 水の事故(海・川) → 大人の人と一緒に行く
木	… 熱中症 → 木陰で休む・こまめに水分補給
金	… お小遣い → お家の人と相談する
土	… 外に出て遊ぶ → 家の中でゲームや動画を見すぎない



「弁当の日」講演会 ～ 佐藤 博 氏をお迎えして ～



7月15日、十和田市農林商工部とわだ産品販売戦略課の協力を得ながら、PTA5学年委員と連携し、5・6年生及び保護者を対象とした「弁当の日」講演会が行われました。講師は、元西日本新聞社「子どもが作る“弁当の日”」応援団の、佐藤 博氏。食育として、また本校で年2回開催している「太陽っ子弁当の日」につながる、大変有意義な講演会でした。

<子供たちの感想から>

- ・“予知能力”を高めて、10年後・20年後の自分のために、今のうちに、自分でできることをしっかりやっていこうと思いました。
- ・健康で元気に暮らしていくために、栄養バランスを考えたいと思いました。
- ・将来コンビニやお店だけの食べ物ではなく、自分で作れるようにがんばりたいです。
- ・「一度覚えたことは一生の武器になる」という言葉が、とても心に残りました。
- ・お母さんにもっと料理を教えてもらって、覚えようと思いました。
- ・夏休みに少しでもいいからみそ汁を作って、家族のみんなを笑顔にしたいです。
- ・夏休みにご飯をつくって、次の弁当の日に自分で作れるメニューを増やしたいと思いました。
- ・うまくできなくても、ご飯作りにチャレンジしたいです。



朝のあいさつ交流 ～あいさつで地域とつながろう～



7月9日、青少年育成十和田市民会議が中心となり、学校・家庭・地域住民・関係団体が“あいさつ”をとおして交流し、地域全体で子供を見守り育てる機運を高めることを目的とした「朝のあいさつ交流」が行われました。本校のリトル JUMP チームも参加し、登校してくる児童と元気にあいさつを交わしました。

子供たちのあいさつは、日に日によくなっています。夏休みは、家庭や地域でも元気にあいさつできるといいですね。

北里大学訪問～生き物との触れ合い～



生活科の学習で、2年生が北里大学に行ってきました。

聴診器を使って馬の心音を聞

たり、散歩させたりして、動物と触れ合うことができました。「自分も大学で勉強したい!」と思った太陽っ子もいたようです。

着衣水泳 ～安全に水辺の遊びを～



南部山健康運動センター館長の下田尋通氏を講師としてお迎えし、5・6年生を対象に着衣

水泳教室を行いました。水辺に限らず、学習したことを生かして、安全に夏休みを楽しんでほしいです。

お知らせ & お願い

★7月22日から保護者面談が始まります。よろしくお願いいたします。

- ・ 駐車場は東側駐車スペース（前庭前）をご利用ください。
- ・ 児童玄関からお入りください。
- ・ 履物を持参してください。

★8月12日～16日は学校閉庁日です。学校には職員が不在ですので、急な連絡等は十和田市教育委員会へお願いします。（詳しくは別紙でご確認ください。）



3年生のスーパーマーケット見学。地域の中でたくさん学んだ1学期でした。